

就農体験談発表

農業とは無縁の人生から
農家として生きていく道へ



岩田 泰聖・智代



2022.07.30 | 長野県市町村・JA合同就農相談会

1

まえがき

はじめに



私たちは、まだ就農して2年目のひよっこ農家です。
まだまだ農家としての経験や技術は不足しています。

本日は私たちが歩んできた足跡をお話ししますが、
環境や目指しているものは人それぞれ異なると思います。

どこまでお役に立てるかわかりませんが、
何かひとつでもヒントとなるものを持ち帰ってもらえれば
嬉しく思います。

2

私たちについて

プロフィール①



研修開始

2019年 3月

独立

2021年 4月

夫

岩田 泰聖 (イワタ タイセイ)

48歳

研修開始時 45歳

妻

岩田 智代 (イワタ トモヨ)

42歳

研修開始時 39歳

3

私たちについて

プロフィール②

移住前は神奈川県川崎市在住



夫

出身

東京都

前職

人材業界で会社員



妻

出身

千葉県

前職

介護業界でパート

親族や友人にも
農業関係従事者はおらず
農業とは無縁の人生

夫婦ともに…

- 非農家出身
- 農業経験なし

4

農業とは無縁の人生を送ってきた私たち

農家を目指したきっかけ

夫 会社員時代の葛藤と行き詰まり…

自分の気持ちに
正直に
行動したい

自分が
手がけたものを
世の中へ

生涯
プレイヤーとして
活躍したい

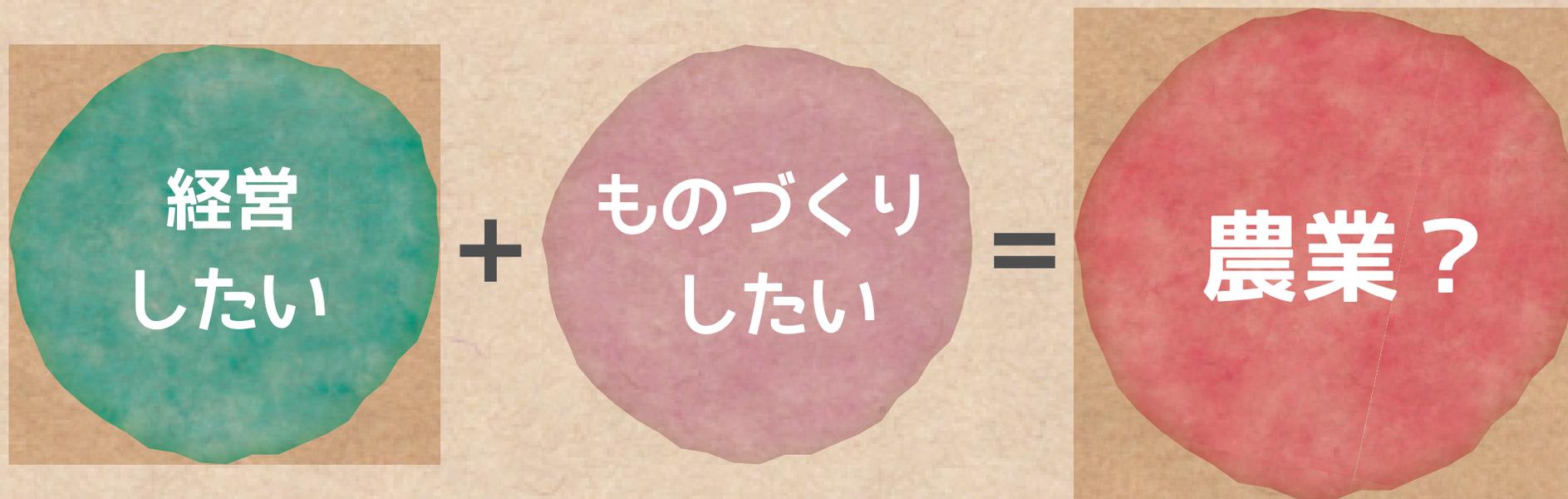
▶ 悔いのない人生を送りたい！と退職を決意

5

農業とは無縁の人生を送ってきた私たち

農家を目指したきっかけ

いろいろと模索する中で農業に出会う



▶ はじめから農業をやりたいわけではなかった

6

農業とは無縁の人生を送ってきた私たち

なぜ農家だったのか①

他産業・他業種にはない支援制度

経済的
支援策

研修制度

特別な
資格不要

▶ 未経験からでも挑戦できると感じた

7

農業とは無縁の人生を送ってきた私たち

なぜ農家だったのか②

都市生活のストレスと疲弊…

10年後・20年後も生活できるだろうか…

通勤
ラッシュ

混雑
人の多さ

ヒート
アイランド

▶ 地方移住で心豊かな暮らしを手に入れたい

8

夫の突然の「農業やってみたい」に

妻の反応は…

夫にできるかどうか不安…

でも何だか楽しそう♪

●地方移住に対する憧れ

いずれは自然豊かな環境で暮らしたい気持ちがあった。
将来は薪ストーブのある家に住めるかも？

●経済的にクリアできるなら…

収入面に対する不安はあるので、慎重に動いてみたい。

9

農業といってもいろいろあるけれど…

どこでつくる？

長野県！ *夫婦の意見が一致

理由①

夫婦共通の趣味である登山や、
スノーボード等で何度も訪れており、
長野県に対する愛着や憧れがあった。

理由②

長野県・信州の地域ブランド
産地としての魅力



10

農業といってもいろいろあるけれど…

なにをつくる？

フルーツ！ *夫婦の意見が一致

理由①

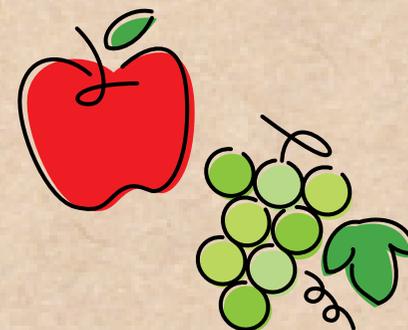
食卓に笑顔を生むフルーツを生産することで、自分たちもお客さんも幸せになれる。

理由②

インターネット等で販売しやすい。
*個人販売・直接販売したかった

理由③

栽培に機械化できない作業が必要
*夫のものづくりへの思い



11

就農に向けて準備したこと

まずは情報収集してみよう

就農相談会への参加

実際に参加した相談会

- 長野県新規就農セミナー
- 長野県新規就農相談会 in 東京
- 長野県市町村・J A 合同就農相談会
- マイナビ就農 F E S T
- 新・農業人フェア …etc.



▶ 各担当者との接点づくりも目的のひとつだった

12

就農に向けて準備したこと

農作業を体験してみよう

就農体験への参加

実際に参加した就農体験

- 須坂市（計6日間）
- 高山村（計2日間）
- 飯綱町（計7日間）
- 東御市（計2日間）
- 農業大学校 研修部（計8日間）



▶ 現地に行くことで見えてくる・感じられるものがある

13

就農に向けて準備したこと

運転免許の取得

自動車教習所へ…

- 夫は運転免許を所有していなかった…

大学生に混じって自動車教習所へ通う日々

- 妻も A T 限定解除

ほぼペーパードライバー状態で久々の運転

▶ クラッチ操作に悪戦苦闘しつつも…何とかクリア

14

候補地は複数あったけど…

須坂市に決めた理由①

就農するのに最適な環境だと感じた

主な理由

- この人に教わりたい！と思える方に出会えた
- 県の果樹試験場があるなど果樹栽培の適地
- すでに新規就農者が多く活躍している
- 市のバックアップ体制が充実 など



▶ 似た境遇の仲間と交流できることは大きな支えに

15

候補地は複数あったけど…

須坂市に決めた理由②

移住先＝定住先であること

主な理由

- スーパーが多いなど暮らしやすさ
- 適度にのどかで山並みが見える生活
- 冬は寒いけど積雪は多くない
- 急坂がない など

▶ いつか誰でも「終農」して老後の生活が始まる

16

長野県＝りんごのイメージだったけど…

目指すのはぶどう農家

就農地で栽培が盛んなものと決めていた

主な理由

- 須坂市はぶどうの一大産地（全国5位・県内2位）
- 研修先＝里親となる方からの強い勧め
- 取引価格が高値安定している
- ぶどうの人気を目の当たりにした など

▶ 栽培技術がない新規就農者は「適地適作」が基本

17

あっという間に決まりました

時系列

開始から就農地決定まで約6ヶ月

- | | | |
|-------|-----|----------------|
| 2018年 | 3月 | 退職を決意 |
| | 4月 | 情報収集をスタート |
| | 5月～ | 就農相談会・セミナー等に参加 |
| | 6月末 | 退職 |
| | 7月～ | 就農体験に参加 |
| | 9月末 | 須坂市への移住を決意 |
| | 12月 | 須坂市に移住 |

18

新規就農里親制度

2年間の研修がスタート

農家になるための第一歩

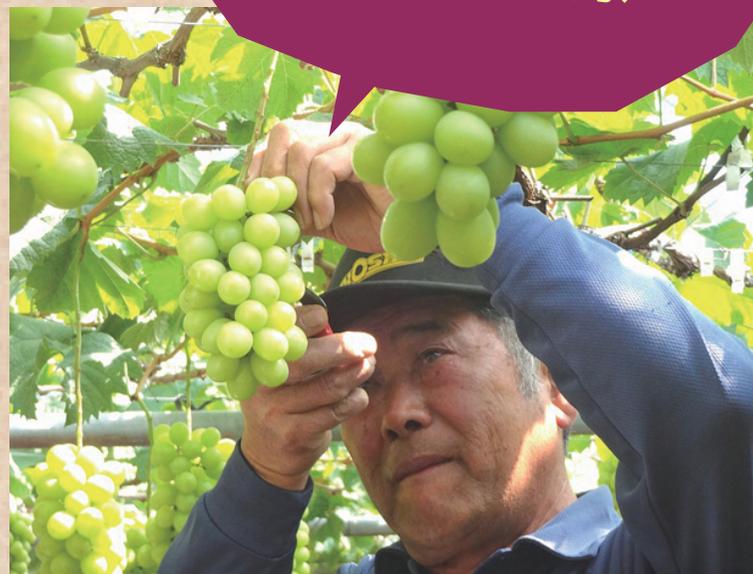
●研修生は **妻**

当時の資金制度は
年齢条件が就農時45歳未満



県や市の担当者からの推奨もあり、
妻が研修生として始動することに

農家歴50年！
里親は地域でも有名な
大ベテラン農家



19

新規就農里親制度

研修期間中

それぞれの動き・役割

妻

研修先での農作業で
経験を積む

*房づくり・荷造り等

5～6日/週

8～9時間/日

夫

独立時に引き継ぐ畑の
管理

繁忙期は研修先で
アルバイトとして勤務

20

新規就農里親制度

研修期間中に苦勞したこと①

どんどん減っていく貯金…



収入

- ・ 農業次世代人材投資資金
- ・ アルバイト代

<



支出

- ・ 生活費
- ・ 農業資材 / 農業用品

▶ 生活水準のレベルを下げた生活が続いた

21

新規就農里親制度

研修期間中に苦勞したこと②

作業と作業がつながりにくい…

- 自分がやった作業がどういう結果になったのか
自分が摘粒した房はどんな形になったのか
- 一連の流れ・全体像がわかりにくい
今やっている作業は今後どう影響するのか
すべての作業を経験できたわけではない

▶ 学校や研修施設ではないので仕方ない部分もある

22

新規就農里親制度

研修期間中に心がけたこと①

先輩新規就農者との交流

- 研修会などにはすべて参加
情報を得るため
名刺を作成して配った
- 農地の確保に繋がった
先輩就農者がきっかけで
ぶどう畑を確保できた



23

新規就農里親制度

研修期間中に心がけたこと②

経営1年目を想定しながら取り組んだ

●常に先を見据えた行動

独立1年目になってからでは
ぶどうに囲まれた写真は用意できない
→研修期間中に撮っておく

●生産コストを意識

農薬・肥料・燃料・資材など…



24

新規就農里親制度

研修期間中に心がけたこと③

農家のからだづくり

●基礎体力の向上

農作業で使う筋肉は農作業で鍛える

楽をしすぎず、適度に負荷をかけてゆっくりと身体を慣らす

●怪我の予防

毎朝のラジオ体操・ストレッチ

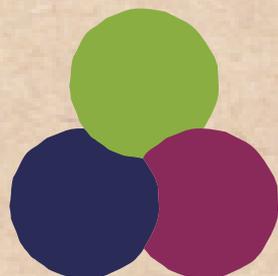
▶ 何よりも身体が資本 健康でなければ何もできない

25

ついにこの日が来た
独立・開業

2021年4月に独立・開業

＼ 妻の名前から取りました ／



信州すざか

ともしよファーム
TOMOYO FARM

26

農園の自己紹介

経営規模&設備など

まだまだ若木が多くこれから

- 耕地面積：計 106 a

- ・ ぶどう 97 a シャインマスカット・クイーンルージュ など
- ・ りんご 9 a 秋映

- 農業機械・設備

- ・ スピードスプレーヤー 1台（中古で購入）
- ・ 乗用草刈機 1台（中古で購入）
- ・ 作業場は知人の倉庫を間借り & 市の新規就農者用作業場

27

農家1年生

就農1年目の感想①

栽培面は順調！販売も好調！

- 前年までの経験や取り組みが活きた
天候には恵まれなかったものの、
病気の被害も少なく、無事に栽培・収穫することができた。
- およそ6000房を収穫
ECサイトでの直接販売を中心に、JAや市場にも出荷。
直売所や直売イベントなどでも販売。

28

農家1年生

就農1年目の感想②

失敗や反省も多くあった

- 経験不足による失敗も…

台風による強風でぶどう棚が傾き、木が数本倒れかかる

- 夫婦でやる難しさに直面

家族でありながら、共同経営者としての関係もある…

▶ それでも協力して何とか乗り越えることができた

29

農家1年生

就農1年目の出来事

長野県のコンクールで受賞

- 第54回うまいくだものコンクール
シャインマスカットの部で
長野県知事賞を受賞



▶ 農家1年目での受賞は大きな自信に繋がった

30

今までを振り返って

農家になってどうだった？

とても良い選択だった！

後悔したことは一度もありません

31

今までを振り返って

農家になって良かったこと①

いろいろあります

●常に決定権・決裁権を持っている

- ・企画書も稟議書も不要 / やりたいことは即実行
- ・就労時間や休日も自分で決められる

●栽培のやりがい

- ・収穫というカタチになる喜び / お客さんからの反応

▶ 充実感が得られて人生の満足度が高まっている

32

今までを振り返って

農家になって良かったこと②

まだまだあります

●通勤のストレスから開放された

- ・ 電車通勤1時間 → 軽トラで10分足らず

●服装にお金がかからない

- ・ 数万円のスーツ&革靴 → 数千円で一式揃うワークマン

●健康的な生活

- ・ 早寝早起きの生活 / 適度な運動でご飯が美味しい

33

今までを振り返って

大変なこともあります①

ぶどう栽培は“超”短期集中型

● 6月上旬～7月中旬の農繁期は「過酷」

- ・ 毎日3時に起床
- ・ 日没まで作業が続く
- ・ ときには雨が降る中でも作業が必要
- ・ 常に身体（肩・背筋・腰）の痛みを抱えながら…

▶ どんな仕事を選んでも何かしら大変なことはある

34

今までを振り返って

大変なこともあります②

安定した収入は得られない

- ぶどう農家の収入は原則9月～11月
 - ・収穫して販売&出荷しないと収入が得られない
- 支出は安定してやってくる
 - ・生活費や税金の支払いは待ってもらえない
 - ・肥料代や農薬費、資材費などは基本的に先行支出

▶ 計画的なお金の使い方・やりくりが必要

35

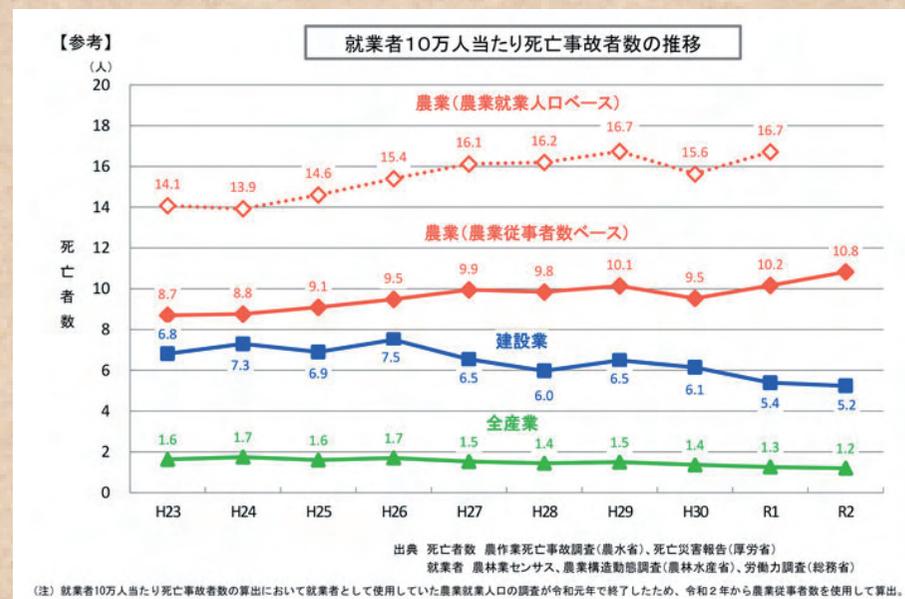
農作業中の事故は多い

懸念事項もあります①

常に危険と隣り合わせ

● 農業機械の操作は必須

- ・ 農業の死亡事故者数は建設業よりも多い
- ・ ガソリンや軽油など危険物の取扱い



▶ 常に刃物を取り扱うため不注意が怪我を招く

36

避けられない被害もある

懸念事項もあります②

自然災害・鳥獣被害・盗難…

●自然災害に対する恐怖

- ・ 台風 / 凍霜害 / 雹害
- ・ 2019年台風19号の被害を目の当たりにしている

●ハクビシンの食害

- ・ 昨年は30房程度の食害に遭う

▶ 近年は盗難被害も増えているが対策には限界がある

37

就農活動するみなさんへ

お伝えしたいこと

人生は一度きり

せっかく農業に興味・関心を持ったなら
できるところまで動いてみませんか？

38

就農活動するみなさんへ

お伝えしたいこと①

検討は慎重に 行動は積極的に

- 担当者とのやりとりを重ねる

現時点での考え方や見通しを評価してもらう良い機会
インターネット等では得られない情報が得られることも

- 実際に候補地を訪問してみる

自分にとって心地よいと感じる場所や出会いが見つかる

▶ 自分にとって必要な情報は自分自身で集める

39

就農活動するみなさんへ

お伝えしたいこと①

家族の同意と金銭面の見通し

- 家族の同意

家族の協力がなくては成立しない

- 軌道に乗るまでの貯蓄がどれだけあるか

農業機械や必要資材の購入など初期費用は必要

生活するためのアルバイトは足かせとなることも…

▶ 地域や作物などによっても変わります

40

就農活動するみなさんへ

お伝えしたいこと

利用した支援制度

● 農業次世代人材投資資金

- ・ 準備型（現：就農準備資金）
- ・ 経営開始型（現：経営開始資金）

● 新規就農研修給付金

* 須坂市独自の支援制度

古い情報に
注意

資金制度の内容は
毎年のように
変更されています

▶ 各支援策に頼りすぎない就農計画を…

就農体験談発表

ありがとうございました



岩田 泰聖・智代



2022.07.30 | 長野県市町村・JA合同就農相談会